

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（2月）

留学先：マカオ大学

氏名：白川咲香

こんにちは。マカオにきて早2か月がたち、春節の休みが明けてマカオに戻ってくると蒸し暑くなっていました！ここ数日は外が一日中霧のようなもので覆われていて、気温はそこまで高くないのですが、なんと湿度95%超えの日々です。髪の毛がはねるのと外を歩くとべとべとするのが大変です。それでは今回は主に授業について報告したいと思います。



【授業について】

Class Timtable (2nd Semester of Academic Year 2017/2018)

TimeDay	Mon	Tue	Wed	Thur	Fri	Sat	Sun
8:30	-	08:30-09:45 CHIN113(001)	-	-	08:30-09:45 CHIN113(001)	-	-
9:00	-	E4-3053 (Lecture)	-	-	E4-3053 (Lecture)	-	-
9:30	-		-	-		-	-
10:00	10:00-11:15 ACCT100(003)	-	-	10:00-11:15 ACCT100(003)	-	-	-
10:30	E22-1015 (Lecture)	-	-	E22-1015 (Lecture)	-	-	-
11:00		-	-		-	-	-
11:30	11:30-12:45 GBMT404(001)	-	-	11:30-12:45 GBMT404(001)	-	-	-
12:00	E22-3010 (Lecture)	-	-	E22-3010 (Lecture)	-	-	-
12:30		-	-		-	-	-
13:00	-	13:00-14:15 QMDS200(004)	-	-	13:00-14:15 QMDS200(004)	-	-
13:30	-	E22-2014 (Lecture)	-	-	E22-2014 (Lecture)	-	-
14:00	-		-	-		-	-
14:30	14:30-15:45 GAHM401(002)	-	-	14:30-15:45 GAHM401(002)	-	-	-
15:00	E22-2007 (Lecture)	-	-	E22-2007 (Lecture)	-	-	-
15:30		-	-		-	-	-
16:00	16:00-17:15 MKTG220(006)	-	-	16:00-17:15 MKTG220(006)	-	-	-
16:30	E22-3013 (Lecture)	-	-	E22-3013 (Lecture)	-	-	-
17:00		-	-		-	-	-

上記は今期私が履修している授業の時間割です。履修期間は約2週間ありその期間は16時から朝10時までであれば毎日追加・削除ができます…しかし！1つの授業にいくつかのセッション（同じ授業で違う時間帯、曜日、違う先生）があるとはいえ、それぞれ授業には定員があるため、自分の希望が全てとおるわけではなく、また正規の学生が優先されるため、希望のセッションに入るのは至難の業でした（笑）毎日追加・削除する人がいるため、今日は空きが出るかもしれないとひそかな希望を抱き（アプリフォームでは空きが表示されない）、履修期間はほぼ毎日アプリしていました。マカオ大学では全ての授業が英語で開講されていて様々な授業があり、取りたい授業がたくさんあったため、何を履修するか毎日とても悩みました。本当はポルトガル語も履修したかったのですが、すべてのセッションが定員オーバーで空きがなく履修できなかった、次のセメスターは履修できるといいなと思います。

マカオ大学では1つの授業（90分）が週に2回あるものがほとんどのため、水曜日は授業がない人が多いです。もちろん水曜日や土曜・日曜に開講している授業もありますが、それらの授業は2コマ続けて（180分なので3時間!!）ある長時間の授業がほとんどです。以下は今期私が履修している授業です。

ACCT100 Principles of Financial Accounting (財務会計)
GBMT404 Management of International Trade (国際貿易マネジメント)
GAHM401 Strategic Management for the Resort and Gaming Industries
(リゾートとカジノ産業のマネジメント戦略)
MKTG220 Principles of Marketing (マーケティング学)
CHIN113 Chinese for Non-Native Speakers (中国語)
QMDS200 Statistics and Data Analysis (統計とデータ分析)



マカオ大学に来た1番の目的はビジネスを学ぶことだったので、中国語の授業以外は全てFBA(経営学部)の授業を履修しています。私は福井大学で1年次に経営学概論を履修し経営学の概要は学んでいたものの、それっきりで、マカオ大学で履修している授業は福井大学で学んでいた分野と全く異なるので、すべてが新しく、一からなので他の学生と比べて理解に時間もかかるし、知識量の差もひしひしと感じ、もっと勉強しなければいけないと感じます。また、会計学や統計学の授業では専門用語が多く出てくるので、初めて聞く用語も多くわからなかった単語を調べることもよくあります。今期最大の難関は授業のコードナンバーからもわかるように400番台の授業であるGBMT404とGAHM401です。この2つは履修している生徒がほとんど4年生であり、経営学を専門とする留学生も多く、その中で対等に学ぶには“勉強”しかない日々感じます。なぜ私はこんなに難しい授業を履修してしまったのだろう、と弱気になることもあります。難しい分学ぶことが多く、特にGBMT404の授業は留学生活で一番の刺激になっています。この授業はもともと履修する気はなかったのですが、中国本土からの留学生が自分の履修する科目に日本人の先生がいるという話をしていた時に、たまたまその先生が通りかかったことがきっかけでした。とても親切でフレンドリーでパワフルな女の先生で、「日本人だしよかったら私の授業とってみなよ」という一言で履修することを決めました。“一期一会”とはまさにこういうことか！と感じた出来事でした。

この授業では毎回授業までにグループでケーススタディーをしなければならず、1週間に4回グループのメンバーと顔を合わせています。これまでに私のグループではTOYOTAやJETORO、eBayなどのケーススタディーを行いました。面白いのはそれぞれのグループは一つの企業としてそれぞれのメンバーに役職があり、社長、マーケティングR&D部門ディレクター、製品開発部門ディレクター、財務会計部門ディレクター、広報部門ディレクターなどと分かれており、それぞれの役割の観点からケーススタディーに取り組みます。

会計の授業ではRetained Earnings(内部留保)やAccumulated Depreciation(累計減価償却)、統計の授業では、Frequency polygon(度数分布多角形)、Standard Deviation(標準偏差)という言葉も最初は分らず少し戸惑いましたが、3月にある中間試験に向けて勉強していく中で分かっていって、わかると勉強も楽しいなあと感じます。



2月は春節で2月10日から2週間大学がお休みだったので、福井県アジア人材基金が主催する海外視察研修でマレーシア・シンガポールへ行き、そしてそのままベトナムのホーチミンに3日間旅行へ行きました。ベトナムではホーチミンに留学している佐藤さんの家に泊まらせてもらい、3日間ホーチミンと一緒に観光しました。ベトナムではちょうどテトという旧正月の大晦日と元日だったのでにぎやかな様子でしたが、閉まっているお店も多かったのもまた行きたいなと思いました。そのあと1週間日本に一時帰国しました。1か月半ぶりだったけど久しぶり



の日本はなんだか不思議な感じがしました。2週間でマカオ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、日本と5か国に行ったと思うと様々な場所へ行って、食べて、経験値がすごく上がった気がします。

3月は中間試験があり、月末からはイースターの休みが始まるので勉強を頑張りたいと思います。
2月の報告は以上になります。

